

令和5年度

国分寺市障害者地域自立支援協議会専門部会活動計画書

相談支援部会

就労支援部会

精神保健福祉部会

令和5年度 相談支援部会 年間活動計画書

今年度部会の主な取組予定

- ◆ 相談支援体制の現状把握と課題の検討
- ◆ 緊急を緊急にしないための取組に関する検討
- ◆ 災害対策に関する取組の検討

活動内容及びスケジュールなど

	日にち	内容	備考
第 1 回 (実施済)	6月8日(木)	・相談支援体制の現状把握と課題の検討	
第 2 回	9月 26 日(火)	・緊急を緊急にしないための取組に関する検討	
第 3 回	2月6日(火)	・災害対策に関する取組の検討(作業部会等の設置等)	
		・障害児通所支援事業所連絡会の実施報告	
		・相談支援事業所連絡会の実施報告	
		・地域体制強化共同支援の実施報告	
		・情報提供及び情報共有	
相談支援事業所 連絡会 (一部実施済)	4月 20 日(木) 5月 18 日(木) 6月 15 日(木) 7月 21 日(金) 8月 17 日(木) 9月 21 日(木) 10月 20 日(金) 11月 16 日(木) 12月 21 日(木) 1月 19 日(金) 2月 15 日(木) 3月 21 日(木)	・『緊急を緊急にしない』支援体制について ・障害福祉と高齢福祉との連携について ・教育分野との更なる連携について ・計画相談における災害対策(モニタリングを活用した避難行動要支援者登録の把握等) ・計画相談における手続きの効率化について ・計画相談における加算に関する勉強会 ・困難ケースの共有及び事例勉強会 ・相談支援に関する知識、技術のブラッシュアップ ・相談支援事業所間の連携、情報共有について など	・毎月 1 回開催
障害児通所 支援事業所 連絡会	7月 11 日(火) 2月頃	・教育分野との更なる連携について ・児童から成人への円滑な移行について ・障害児通所支援事業所間の情報共有	・年 2 回開催

その他

- ・昨年度は市の防災対策について把握することから始めた。特に、避難行動要支援者登録等の既存のシステムの利用状況の確認や、普段の備え(備蓄品、緊急時の連絡・避難方法等)の状況を事前に利用者と確認することが重要であることが共有された。今後は、具体的な取組を検討していくために、作業部会等の設置も選択肢の一つとして検討体制の構築を進めていく。
- ・児童から成人、成人から高齢への円滑な引継ぎを行うための取組を検討する。

令和 5 年度 就労支援部会 年間活動計画書

今年度部会の主な取組予定

- ◆ 就労支援に関する地域の課題の掘り起こしと各課題解決のために必要な取組について協議
- ◆ 優先調達の推進について協議
- ◆ 国分寺障害者施設お仕事ネットワーク価格表の活用について協議
- ◆ 商業施設での販売会の充実について協議

活動内容及びスケジュールなど

	日にち	内容	備考
第1回 (実施済)	6月6日(火)	① 各作業部会の取組状況報告 *お仕事ネットワーク *就労支援事業所連絡会 ② 令和4年度就労支援部会活動報告 ③ 令和5年度の取組について	
第2回	8月29日(火)	① 各作業部会の取組状況報告 ② 今年度の取組について *進捗状況の報告や協議等	
第3回	2月2日(金)	① 各作業部会の取組状況報告 ② 今年度の取組について *検証と次年度に向けた課題抽出 ③ 次年度の取組について協議	
国分寺障害者 施設お仕事 ネットワーク	毎月1回 (原則第2木曜日) 4月13日(木) 5月11日(木) 6月8日(木) 7月13日(木) 8月10日(木) 9月14日(木) 10月12日(木) 11月9日(木) 12月14日(木) 1月11日(木) 2月8日(木) 3月14日(木)	*共同受注に関する進捗状況報告等 *価格表を活用した新規受注の開拓 *販売会の企画・提案・実施・課題整理 *就労支援部会から出される課題につ いて協議など	公共施設での販売会を 予定
就労支援 事業所連絡会	第1回 7月4日 第2回 未定	*関係機関による一般就労支援に関す る課題の共有や実習先の開拓等につ いて協議など	年2～3回開催予定

令和5年度 精神保健福祉部会 年間活動計画書

今年度部会の主な取組予定

- ◆全体を通じて「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて協議を行う(継続)。
- ①「地域生活支援拠点」における「体験の機会・場」の機能について、今年度開始されるピア国分寺でのミドルステイの進捗を把握し、有用性や効果について検討を行う。
- ②精神障害者に必要な緊急時の支援について、ニーズの整理や必要な機能について協議する。
- ③精神障害に関する普及啓発について、対象や方法等を引き続き協議する。また、若年世代への普及啓発については教育部門との連携を模索する。
- ④精神障害当事者の方からの生活状況や暮らしのニーズ等のヒアリングを行い、今後の支援の課題を抽出し、施策・制度への反映を模索する。また、当事者の方の活躍の場の拡大について検討する。
- ⑤「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に欠かせない要素である居住支援の実態について、現状の把握を行う。
- ⑥地域移行等支援連絡会において、「退院意欲・退院支援意欲喚起のためのツール作成」など退院支援の体制構築の取組を進め、近隣市の精神科病院へのアプローチを重ねる。

活動内容及びスケジュールなど

	日にち	内容
第1回 (実施済)	6月23日(金)	◆今年度の協議内容について ①地域生活支援拠点へのピア国分寺の位置づけについて ⇒地域移行・地域定着に向けた体験利用に係る課題等の整理 ②支援につながりにくい世帯への支援について ⇒支援者が連携し、世帯としてアセスメントをしていく ③当事者の方の活躍の場について(今年度のヒアリングの取組を含む) ⑥地域移行等支援連絡会の活動報告と今年度の取組について ⇒退院意欲・退院支援意欲喚起のツールと精神科病院へのアプローチの進捗報告
スキルアップ研修 (地域移行)	7月14日(金)	◆地域移行支援 in 国分寺「地域支援機関と精神科病院との連携」 ～看護の現場の取組を知り、私たちにできることを考えよう～
第2回	10月6日(金)	①「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」と地域生活支援拠点の連動について ③精神障害に関する普及啓発活動・広報等について ④当事者ヒアリングの実施に向けて ⇒設問項目の検討、ピアサポーター等の活用についての協議・検討 ⑥地域移行等支援連絡会の活動報告ならびに今後の活動について
第3回	2月2日(金)	②「8050問題」を含む分野を超えた連携のあり方について ⇒今後の支援における課題の抽出 ④当事者ヒアリングの実施 ⇒生活状況の把握・要望の聞き取り・ピアサポーター等の活用に関する意見聴取 ⑤居住支援について ⇒現状把握と課題整理 ⑥地域移行等支援連絡会の活動報告ならびに今後の活動について ◆次年度に向けての課題・取組について
地域移行等 支援連絡会	月1回開催	◆退院意欲・退院支援意欲喚起のためのツールの作成に関する検討 ◆個別ケースの共有、退院支援に向けた検討など

- ◆国分寺市相談支援スキルアップ研修「ネットワーク研修Ⅰ(地域移行)」及び東京都北多摩西部圏域研修(地域移行関係職員に関する研修)と精神保健福祉部会の取組との連動を図ることで、地域移行支援における地域課題を共有・整理するとともに、地域生活支援拠点における「体験の機会・場」の検討やピアサポーターの活用等、地域移行支援体制の充実を目指す。
- ◆北多摩西部圏域の医療連携においては精神障害の特性上、密接した繋がりのあるものとして、必要に応じて北多摩西部医療連携事業担当者意見に伺う。

